配信資料に関するお知らせ ~1km 土壌雨量指数の一部不具合について~ (令和元年6月28日配信資料に関するお知らせ関連、 配信資料に関する技術情報 第474号、第508号関連)

配信資料に関する技術情報第474号における「高頻度化した土壌雨量指数」について、1km 土壌雨量指数の利用を開始した28都府県(標記関連お知らせ参照)では、本日13時より、1km格子毎に計算した値を格納して配信しています。その際、「第2タンク値」については、値が減少傾向となっている場合に負数を格納することとしていますが、プログラムの不具合により正数が格納されてしまうことが分かりました(絶対値としては正しい値が格納されています。)。

プログラムの改修には1週間程度かかる見込みです。不具合が解消されるまでの間、第2タンク値の減少傾向が表現されないことに留意いただきますようお願いします。 不具合の修正が完了しましたらその旨お知らせします。

なお、このほかの 19 道府県については、正常に負数が格納されています。また、「土壌雨量指数」「第1タンク値」及び「大雨警報(土砂災害)の危険度分布(土砂災害警戒判定メッシュ情報)」には問題はありません。土砂災害警戒情報、大雨警報(土砂災害)、大雨注意報の発表にも影響はありません。

利用者の皆さまに御迷惑をおかけしますことをお詫びいたします。